

“今ブレハッチが伝える、ショパンの魂”

音楽作家 ひのまどか

ブレハッチは雰囲気からしてショパンを彷彿とさせる、という声をよく聞く。それは彼がポーランド人で、容姿も、繊細な感性も、どこかショパンを思わせる物があるからだ、それ以上に自然体でショパンを奏でる姿が、まるでショパンが弾いているかのような錯覚を起こさせるのだ。

今回ブレハッチが東京と川崎公演のために選び抜いたプログラムは、ショパンの心の奥底を語る18曲の《マズルカ》と、ソナタ第2番《葬送》のみ。華やかさを削ぎ落としたこの選曲には、息を呑まされる。

マズルカはショパンの祖国ポーランドを象徴する民族舞曲であり、20歳で国を出たショパンが終生心の支えにした音楽である。その素朴なリズム、ルバート、アクセントは、その地に生まれ育った人にしか真に再現できないとも言われる。そのマズルカ集から、後半生の様々な時期に書かれた作品を選び、亡命者ショパンの心に渦巻く孤独感、寂寥感、怒り、誇り、望郷の念を我々に伝えてくれるのが、このプログラムだ。これはポーランドの静かな地に住み、年間の演奏回数を絞り、ひたすら作曲家と対話し続けるブレハッチだからこそこの選曲なのだ。ちなみに、ブレハッチは現在ドイツ・グラモフォンと「マズルカ全曲録音!」を準備中とのこと。

丹念に紡がれる数々のマズルカの後演奏されるピアノ・ソナタ第2番《葬送》が、どれほどの感動を呼ぶことか!これが、ショパンの没年に近づきつつあるブレハッチが今、我々に伝えたいメッセージなのだ。



ラファウ・ブレハッチ (ピアノ) Rafal Blechacz, Piano

2005年、第15回ショパン国際コンクール優勝。マズルカ賞、ポロネーズ賞、コンツェルト賞、ソナタ賞(クリスチャン・ツィメルマンにより創設)、オーディエンス賞と全ての賞を同時受賞。同世代で最高のショパン弾きと称される。レパートリーはバッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、リスト、ブラームス、ドビュッシー、シマノフスキと拡大を続け、その中からドイツ・グラモフォンより多くのアルバムがリリースされた。この間の活動が高く評価され、2014年には、「ピアノのノーベル賞」とも称されるギルモア賞(アメリカ)を受賞。

1985年ポーランドのナクウォ・ナデ・ノテシオン生まれ。5歳からピアノを習い始め、ルービンシュタイン音楽学校を経て、ナワヴェジスキ音楽大学を2007年に卒業。在学中より、第13回ヨハン・セバスチャン・バッハ・ポーランド全国コンクール第1位およびグランプリ、第5回A.ルービンシュタイン国際青少年ピアノコンクール第2位、第5回浜松国際ピアノコンクール第1位なしの第2位など数々の賞を獲得。ショパン国際ピアノコンクール優勝後は、ウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニー、コンセルトヘボウ、サル・プレイエル、ロイヤル・フェスティバル・ホール、ミラノ・スカラ座など世界の名だたるホールで演奏活動を始め、ザルツブルク、ヴェルビエ、ルール・クラヴィエア、ギルモアといった主要音楽祭にも招かれている。デュトワ、ゲルギエフ、ハーディング、P. ヤルヴィ、ルイジ、ナガノ、ネルソンス、プレトニョフ、ヴィット、ジンマンなど世界的な指揮者と共演。2006年よりドイツ・グラモフォンと専属契約を結び、ポーランド人演奏家として、クリスチャン・ツィメルマンに続く2人目となった。これらの芸術的功績を讃えられキジアナ音楽院国際賞(イタリア)が2010年に贈られ、2015年にはポーランド共和国大統領メダルであるポーランド復興勲章カヴァレルスキ十字勲章を授与された。

2024年ラファウ・ブレハッチ その他の日本公演スケジュール

- 2/8(木) サントリーホール(ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団/シューマン:ピアノ協奏曲)
☎ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212
- 2/17(土) 所沢市民文化センター ミューズ アークホール ☎04-2998-7777
- 2/18(日) ザ・シンフォニーホール ☎ABC チケットインフォメーション 06-6453-6000
- 2/24(土) フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター) ☎フィリアホールチケットセンター 045-982-9999
- 2/25(日) とぎつカナリーホール ☎095-882-0003

〈特別割引チケットのお知らせ〉

(ジャパン・アーツびあコールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付、川崎公演は神奈川芸術協会でも受付)

- ◎ 学生券: (各ランクの半額/座席の指定が可能) 残席がある場合に限り、1/15(月)10:00より受付を開始いたします。※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。当日は学生証をご提示の上、ご入場下さい。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂きます。)
- ◎ シニア・チケット=65歳以上の方はS:8,100円、A:6,800円でお求めいただけます。
- ◎ 車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(川崎公演は神奈川芸術協会電話受付のみで、東京公演はジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

(次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めくださいませ)

- ① やむを得ない事情により、曲目・曲順が変更になる場合がございます。② 公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ③ いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④ 演奏中は入場できません。
- ⑤ 未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥ 全指定席です。券面に記載された指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

Twitterでフォローする @japan_arts



文化庁 劇場・音楽堂等の子供鑑賞体験支援事業(川崎公演のみ)
18歳以下無料(限定200席) 対象:公演当日、小学校1年生~18歳以下

申込方法等詳細は神奈川芸術協会ホームページの当公演ページにて、12月以降公開いたします。

長年にわたって研究を続けてきた、自身にとって最も大切なショパン作品

ショパン:ピアノ・ソナタ第2番・第3番

【収録曲】

フレデリック・ショパン

1 ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調 作品35《葬送》

2 夜想曲 嬰へ短調 作品48の2

3 ピアノ・ソナタ 第3番 口短調 作品58

4 舟歌 嬰へ長調 作品60

ラファウ・ブレハッチ (ピアノ)

録音:2021年9月27日-10月1日

テルデックス・スタジオ、ベルリン



UCCG-45070 MQA/UHQCD
¥3,080(税込) 2023年2月22日発売



© Christoph Köstlin